

朝霞九小新型コロナウイルス感染症予防対策

3つの条件が同時に重なることを徹底的に避ける

- 換気の悪い密閉空間
- 多くの人が密集
- 近距離での会話や発声

児童の健康管理について

- 健康チェックシートで健康状況を把握します。
(検温忘れは職員室で検温してから教室に向かわせます)
- 昇降口または教室入口で手指消毒をさせます。
(肌が弱い場合は、石鹸で丁寧に手洗いをさせます)
- 発熱、咳やだるさ等の風邪症状で欠席した場合は「出席停止」とします。
- 児童本人・同居家族が新型コロナウイルス感染症陽性者・疑い・濃厚接触者となった場合は登校できません。
- 発熱等の風邪症状が出た場合は、速やかに早退を促します。
(保護者が迎えに来るまでの間はなかよしルームで待機)

教職員として

- 毎朝、健康把握票をもとに検温・健康チェックします。
- 発熱・体調不良の場合は管理職に申し出て自宅療養します。
- 手洗い、うがい、咳エチケット、マスクの着用を徹底します。



座席について

- 座席間を離して配置し、前後1m以上離します。

換気について

- 廊下側の前後のドアは、全て全開にします。
- すべての窓を常時空けておきます。
(こぶし2個分、休み時間は全開)



手洗いについて

- 休み時間ごと等こまめに、石鹸で丁寧な手洗い、うがいを行い、清潔なハンカチやタオルで拭くように指導します。
- 手洗い後は蛇口をきれいに洗い流すよう指導します。
- 待つときは1mの間隔を空けて並ぶように指導します。

給食について

- 給食前は石鹸で丁寧な手洗い、うがいを行い、清潔なハンカチやタオルで拭くように指導します。
- 班を作らず、前向きに座り、静かにゆっくり食べるよう指導します。

消毒について

- 多くの児童が手を触れる箇所は、児童の下校後に毎日消毒します。
 - ・机・椅子の背もたれ・ドアノブ・電気スイッチ
 - ・手すり・トイレの便座・水道の蛇口 など

